

いわてのオリンピック・パラリンピック教育の方向性

本県の方針

本県におけるオリンピック・パラリンピック教育を推進するにあたり、一過性の取組とすることなく、児童生徒がオリパラ教育のもつ多様な価値への理解を深められるよう、各校における既存の取組を育てたい5つの資質に関連付けながら持続可能な教育活動を展開することで、児童生徒が運動やスポーツへの興味関心を高め、よりよい運動習慣を身に付けられるようにする。

学習指導要領における位置付け

【小学校】

社会科〔第6学年〕
2 我が国の歴史上の主な事象について・・・次の事項を身に付けることができるよう指導する
サ・・・オリンピック・パラリンピックの開催などを手掛かりに、戦後我が国は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中での重要な役割を果たしてきたことを理解すること
体育科「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い」
2(7)オリンピック・パラリンピックに関する指導として、フェアなプレイを大切にするなど・・・スポーツの意義や価値等に触れることができるようにすること

【中学校】

保健体育科体育分野
〔第3学年〕体育理論領域
1 文化としてのスポーツの意義について理解すること。
イ オリンピックやパラリンピック及び国際的なスポーツ大会などは、国際親善や世界平和に大きな役割を果たしていること
保健体育科「第3章 指導計画の作成と内容の取扱い」
1(4)体育分野におけるスポーツとの多様な関わり方や保健分野の指導については、具体的な体験を伴う学習の工夫を行うよう留意すること
(解説より)なお、オリンピック・パラリンピックに関する指導の充実を図る観点から、パラリンピック競技大会で実施されている種目などの障害者スポーツを体験するなどの工夫も考えられる。

【高等学校】

保健体育科体育理論領域
1 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展について理解すること。
イ 現代のスポーツは、オリンピックやパラリンピック等の国際大会を通して、国際親善や世界平和に大きな役割を果たし、共生社会の実現にも寄与していること

国の考え方

オリンピック・パラリンピック教育は、大会そのものの興味関心の向上だけでなく、スポーツの価値、国際・異文化、共生社会への理解を深めるとともに、規範意識を養うなど多面的な教育的価値を持つ。我が国の無形のレガシーとして、オリパラ教育の必要性は高い。

(出典：スポーツ庁)

オリパラ教育の進め方

学校教育目標

学校教育目標と関連付けたテーマの設定

【育てたい5つの資質】

- I. ボランティア・マインド
- II. 障がい者理解
- III. スポーツ志向
- IV. 日本人としての自覚と誇り
- V. 豊かな国際感覚

各学校における既存の取組に、オリパラ教育の視点を関連付ける

各学校における
全ての教育活動

各教科等
総合的な学習（探究）
の時間
特別活動 等

【オリパラ教育を通じた学びの充実】

- ・ 共生社会への理解
- ・ 社会全体や地域、さらには国際社会の状況や課題
- ・ 国際言語の能力
- ・ スポーツの価値、効果
- ・ 規範意識の醸成

学校教育目標の達成へ

持続可能なオリパラ教育の推進に向けて (育てたい5つの資質及び取組例)

I. ボランティア・マインド

- 「する」以外のスポーツへのかかわり
- キャリア教育等、他の学びとのつながり

【取組例】 岩泉町立小川中学校

作業療法士の方の講演、作業療法士体験等による「スポーツを支える」視点についての学び



III. スポーツ志向

- 体育科・保健体育科の充実
- 県内アスリートの活用 等

【取組例】 宮古市立花輪小学校

岩手ビッグブルズチアダンスチーム・バスケットボール選手との交流



V. 豊かな国際感覚

- 外国語活動・外国語科・英語科との関連
- ホストタウン事業の活用 等

【取組例】 二戸市立金田一中学校

「復興ありがとうホストタウン」事業との連携による応援メッセージの撮影やオンライン交流



II. 障がい者理解

- 教科等の学習の充実
- 総合的な学習（探究）の時間の活用 等

【取組例】 矢巾町立不動小学校

パラリンピアンによる講演会及びアイマスクでのキャップハンディ体験の実施



IV. 日本人としての自覚と誇り

- 特別の教科 道徳との関連 等

【取組例】 花巻市立湯口中学校

「たがいに支え合う社会」
東京オリンピック・パラリンピック誘致のIOC総会にてスピーチをした佐藤真海さんの取組についての学びや、スポーツのもつ「真の力」についての学び

県教委の取組内容

- オリンピック・パラリンピック教育の普及・推進に向けた教員への啓発
 - ・ 教員を対象とした研修会の実施
- オリンピック・パラリンピック教育を推進する学校への支援
 - ・ 希望する学校へのパラスポーツ用具の貸出
 - ・ 指導主事による訪問支援
- オリンピック・パラリンピック教育に係る情報発信及び実践事例等の集積による環境整備
 - ・ 指導資料等の活用の推進
 - ・ 好事例等の集積

指導資料等の活用の推進

- 各校へ配付されている関連教材
- 復興出前スクール資料 等

【取組例】 県立不来方高等学校

スポーツ概論にて、「I'mPOSSIBLE」を活用したパラリンピック・パラスポーツへの理解を深める学び

